

スクールカウンセラーだより



2022年6月 静岡県立掛川西高等学校 スクールカウンセラー 伏見 博美

こんにちは。スクールカウンセラーの伏見です。

先日、家族で動物園に行ってきました。猿山のお猿さんたちの関係性を見て、人間社会について思いを馳せたり、ヤマアラシを見て「人間関係」について考えたりしました。(もちろん、かわいい動物たちにたくさん癒されました！)



今月は、「ヤマアラシのジレンマ」についてお話します。

.....

みなさんは、ヤマアラシという動物をご存じですか？ヤマアラシは背中に長く鋭い針状の毛を持っている動物です。この動物をモデルにしてこんなお話があります。

「ある冬の寒い日、ヤマアラシはくっつき合って温まろうとしました。ところがお互いの針が刺さるので、あわてて離れました。でも、やっぱり寒いからといって近づくと、また、針が刺さります。そこで、2匹はお互いが傷つかない距離を取って温め合うことにしました。」というお話です。



あるドイツの哲学者、ショーペンハウアーがこの話を例に、人と人との距離の在り方、「近すぎると傷つけ合い、遠すぎると寂しくなる」という人間の心の葛藤を「ヤマアラシのジレンマ」と呼びました。

<ほどよい人間関係を考えよう>

みなさんも、この話を聞き、なるほどと実感するかも知れませんね。いつも一緒にいる友人とついケンカしたり、無理して一緒にいることで、かえって疲れてしまうことも経験した人もいません。そうかといって、友人から距離を取ると寂しくて仕方ないと感じたり.....

なかなかほどよい距離感を取るのには難しいかと思いますが、相手を大切にするという姿勢は大切です。相手も大切な一人の人間であり、自分と違う考え方や感情を持っていることを尊重するという気持ちで接すると、近すぎず、遠すぎずという距離感を持てると思います。苦手な人に対しても挨拶など小さなつながりも大切に。

～保護者の方もどうぞ～

お子様の様子で何か気がかりなことがございましたら、気軽に担任の先生、担当の福田先生を通して予約を入れてください。いろんな関係性を見直す機会になるかもしれません。一緒に考えていきましょう。

6月の面談日

3日(金)14:00～18:00

17日(金)14:00～18:00